

令和6年5月

講習会・セミナーのご案内
 一般財団法人日本建築センター
 The Building Center of Japan

入門編

応用編

法令解説

技術セミナー

実験演習

構造

対面講習／技術セミナー「構造設計シリーズ／RC造編」
 (基礎Ⅰコース) <許容応力度計算、RC造建築物の構造計算演習>
 (基礎Ⅱコース) <保有水平耐力計算、RC造建築物の構造計算演習>

RC造建築物の耐震設計の考え方から構造設計の実務について講義と演習で学べるセミナーです。2日間の対面講習のため、日常業務から離れ集中して取り組みます。疑問点は、その場で講師に質問ができるので、理解しながら学習しやすいと受講生から好評です。演習は対面で、という方はこの機会にご受講ください。

■セミナーの概要

本セミナーでは、耐震構造について経験豊富な専門家を講師に迎え、RC造建築物の構造設計方法の理解と基本的実務の習得を目標に、耐震設計の考え方から構造計算の手順について講義と演習を行います。特に、演習(実習)では、設計例題建物(RC造)の構造計算(手計算)に取り組みます。

※本セミナーは、意匠系の方も受講できますが、事前に基本的な力学等の理論を理解しておく等の準備をされることをお勧めします。

※「荷重拾い」等の構造計算の初歩的な計算段階から学びたい方は、基礎Ⅰコースをご受講下さい。

■テキストの事前購入について

セミナーで使用するテキストは、全国の書店又は当センターで注文・購入することができます。是非、事前に購入して予習されることをお勧めします。これにより、講義・演習の理解がより深まります。

<基礎Ⅰコース>

「ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習帳【許容応力度計算編】(第3版)」
 (発行:日本建築センター)

<基礎Ⅱコース>

「ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習帳【保有水平耐力計算編】(第3版)」
 (発行:日本建築センター)



主催 一般財団法人 日本建築センター

※本センターは、(一社)日本建築構造技術者協会(JSCA)の建築構造士登録更新のための評価対象講習会(予定)です。詳細は、JSCAのHPを参照して下さい。

コース	開催日	開催地	会場	定員
基礎Ⅰ	5月21日(火)～22日(水)	東京	日本建築センター／3階会議室 東京都千代田区神田錦町1-9	50名
基礎Ⅱ	5月29日(水)～30日(木)	東京	日本建築センター／3階会議室 東京都千代田区神田錦町1-9	50名

コース	時間	内容	講師(予定)50音順 都合により変更する場合があります。
基礎Ⅰ	1日目 9:30～17:00	許容応力度計算、RC造建物の構造計算演習 (1)荷重の拾い方 (2)部材応力の算出	以下の何れかの方が担当します 花山 健二 芝浦工業大学 楠原文雄 名古屋工業大学 杉本 訓祥 横浜国立大学 毎田 悠承 東京大学
	2日目 9:30～17:00	(3)柱、はり、耐力壁等の部材の許容応力度設計	
基礎Ⅱ	1日目 10:00～17:00	保有水平耐力計算、RC造建物の構造計算演習 (1)2次設計とは (2)モデルプランの概要と設計方針 (3)部材耐力等特性値の計算 (4)崩壊メカニズムと保有水平耐力	
	2日目 10:00～17:00	(5)必要保有水平耐力の算出 (6)保有水平耐力の算出と保証設計	

※基礎Ⅰコースと基礎Ⅱコースの開始時刻が異なりますので、ご注意下さい。

	受講料(税込)	テキスト代(税込)	備考
基礎Ⅰ	一般	33,000 円	<テキスト> 書籍名:ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習帳 【許容応力度計算編】(第3版) 発行:一般財団法人日本建築センター(全国書店で注文・購入可)
	情報交流会 正会員	26,400 円	
基礎Ⅱ	一般	33,000 円	<テキスト> 書籍名:ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習帳 【保有水平耐力計算編】(第3版) 発行:一般財団法人日本建築センター(全国書店で注文・購入可)
	情報交流会 正会員	26,400 円	

・お申し込みは、右記QRコード(当センターの講習会ページ;<https://www.bcj.or.jp/seminar/>)からとなります。お一人様あたり一お申し込みにてお願い致します。複数人での申し込みの場合は、それぞれお申し込み下さい。
 ・テキスト購入のお申し込みをされた方には、当日配付致します。購入されない場合は、必ずご持参下さい。
 ・筆記用具と**関数機能付き電卓**を必ずご持参下さい。PC等の使用はご遠慮下さい。会場には、電源等の準備はありません。

申込QRコード



◆お問合せ先◆ 一般財団法人日本建築センター情報事業部 TEL:03-5283-0477